

事業報告書

平成21年度（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）

1. 農作物共済関係 (引 受)

区分	項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
		人	a	kg	円	円	円	円
	水 稲	22,493	2,605,609.8	87,747,058	20,127,871,771	44,519,645	42,379,769	86,899,414
内 訳	一筆方式	22,172	2,535,681.9	87,747,058	19,435,911,459	41,814,082	40,442,446	82,256,528
	品質方式	321	69,927.9		691,960,312	2,705,563	1,937,323	4,642,886
麦	21年産 ※	771	482,853.2		1,192,892,448	46,135,744	48,925,481	95,061,225
	22年産 ※	770	486,369.7		1,151,349,618	38,090,153	29,931,203	68,021,356

※災害収入方式

水 稲 ○ 前年対比：引受面積 99.6%

○ 引受概況：平成21年産の引受は26,056haで、前年より102haの減少となった。

また引受方式別では、品質方式が前年より129戸減の321戸の引受となった。

これは昨年の被害が少なかったことで掛金率が高い品質方式が敬遠されたことや、農家単位の引受けとなる同方式では獣害等の局地的な被害に対応できないことから、一筆方式へ引受が移ったものと考えられる。

麦 ○ 前年対比：引受面積 100.7%

○ 引受概況：水稲作付面積は前年並であったものの、麦作付面積の微増に準じ、平成22年産の引受面積も前年より増加した（35ha）。

(被 害)

項目 区分		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	生産金額減少額	共済金	$\frac{\text{共済金}}{\text{共済金額}}$	備 考
水 稲		943	45,996.7	735,795	-	66,614,278	0.3	
内 訳	一筆方式	872	35,947.8	666,094	4,454,164	62,192,343	0.3	
	品質方式	71	10,048.9	69,701		4,421,935	0.6	
麦 (災害収入)		236	131,087.9	1,069,561	50,059,492	48,861,484	4.1	

水 稲 ○ 被害概況：7月から8月上旬にかけての低温・寡照により軟弱徒長傾向となり、8月下旬の大雨により倒伏する圃場が多発し減収したほか、中山間地域を中心に獣害が発生した。作況指数「97」、全国でも「98」となった。

麦 ○ 被害概況：県全域において、土壌湿潤害が発生した。また嶺南の中山間部において、特異的にシカの食害による被害が発生したほか、前年に続き品質低下となる地域があった。

(支 払)

項目 区分		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					$\frac{\text{実支払共済金}}{\text{共済金}}$
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
水 稲		平成 年 月 日 21.12.24	円 66,614,278	円 0	円 66,614,278	円 0	円 0	円 0	% 100.0
内 訳	一筆方式	21.12.24	62,192,343	0	62,192,343	0	0	0	100.0
	品質方式	21.12.24	4,421,935	0	4,421,935				100.0
麦 (災害収入)		21.10.23、21.12.24	48,861,484	0	48,861,484	0	0	0	100.0

2. 家畜共済関係

(引 受)

区分	項目		引受頭数	引受頭数 事業計画頭数	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
	有資格頭数	事業計画頭数						
乳成用牛	1,400	1,330	※ 1,150	※ 86.5	※ 144,709,650	17,494,521	3,537,884	21,032,405
			1,702	128.0	202,224,000			
乳子用等	1,780	890	※ 663	※ 74.5	※ 12,277,350	8,176,326	2,451,731	10,628,057
			722	81.1	13,741,650			
肥成用牛	3,300	2,700	※ 2,366	※ 87.6	※ 305,317,500	509,940	△ 31,521	478,419
			3,181	117.8	415,204,300			
肥子用牛	330	260	※ 268	※ 103.1	※ 11,416,450	26,180,787	5,958,094	32,138,881
			374	143.8	16,219,950			
その他肉用成牛	310	290	※ 270	※ 93.1	※ 37,953,900	26,180,787	5,958,094	32,138,881
			395	136.2	53,105,350			
その他肉用子牛等	350	320	※ 321	※ 100.3	※ 8,355,350	26,180,787	5,958,094	32,138,881
			362	113.1	9,553,850			
種 豚	500	250	※ 231	※ 92.4	※ 5,740,000	26,180,787	5,958,094	32,138,881
			458	183.2	11,484,000			
計	7,970	6,040	※ 5,269 7,194	※ 87.2 119.1	※ 525,770,200 721,533,100	26,180,787	5,958,094	32,138,881

※上段は短期引受を含まない実績

△：納入保険料

家 畜 ○ 前年対比：引受頭数 94.9%

○ 引受概況：平成21年度は、前年度と比較して共済金額比89.5%（61,443千円の減）となった。

この減少要因は、乳用牛農家の廃業によるものであり、逆に肉牛の増加は、乳用牛飼養から肉用飼養へ飼養体系の変化によるものである。

(事 故)

区分	項目	死 廃 事 故			病 傷 事 故		
		頭 数			共 済 金	件 数	共 済 金
		死 亡	廃 用	計			
		頭	頭	頭	円	件	円
乳成用牛		47	120	167	17,185,621	806	12,114,100
乳子牛用等		43	0	43	840,295	76	598,630
肥育用牛		28	45	73	6,825,328	508	5,418,460
肥子用牛		27	0	27	1,277,008	556	4,623,450
その他肉用成牛		4	2	6	575,731	86	1,012,110
その他肉用子牛等		11	0	11	246,123	55	472,490
種 豚		10	10	20	444,843	16	80,330
計		170	177	347	27,394,949	2,103	24,319,570

- 事故概況：免責適用及び乳房炎防除対策事業（一般損防）の実施により、主に乳用牛の死廃事故が減少した（対前年支払比71.2%）。
また、病傷事故において、特定損害防止事業の実施により、乳用牛の生殖器病（繁殖障害）は減少したが、肉用牛は近年の肉質重視の傾向から運動器病の発生・増加がみられた（対前年支払比102.9%）。

(支 払)

区分	項目	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共済金	
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額		その他
家 畜		円 51,714,519	円 18,500,866	円 32,138,881	円 0	円 0	円 1,074,772	% 100.0

3. 果樹共済関係

(引 受)

区分 \ 項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
なし 半相殺	21年産	18	551.3	102,536	13,455,000	245,527	15,432	260,959
	22年産	18	552.1	101,087	15,070,000	275,342	17,630	292,972
なし 全相殺	21年産	37	1,123.9	241,352	29,572,000	614,528	28,971	643,499
	22年産	34	1,100.6	260,997	36,251,000	753,946	36,152	790,098
かき 全相殺	21年産	29	846.0	77,784	6,137,000	233,206	△ 54,005	179,201
	22年産	25	723.0	76,535	7,273,000	276,374	△ 64,002	212,372
うめ 全相殺	21年産	109	6,009.3	381,495	58,433,000	2,425,001	△ 677,854	1,747,147
	22年産	121	7,978.8	445,118	62,024,000	2,574,025	△ 719,507	1,854,518
計	21年産	193	8,530.5	803,167	107,597,000	3,518,262	△ 687,456	2,830,806
	22年産	198	10,354.5	883,737	120,618,000	3,879,687	△ 729,727	3,149,960

△：納入保険料

なし ○ 前年対比：引受面積 98.7%

○ 引受概況：平成22年産なしの引受は、前年と比較して組合員数3人、面積0.2haの減少となった。

かき ○ 前年対比：引受面積 85.5%

○ 引受概況：平成22年産かきの引受は、前年と比較して組合員数4人、面積1.2haの減少となった。

うめ ○ 前年対比：引受面積 132.8%

○ 引受概況：平成22年産うめの引受は、大規模農家への推進の結果、前年と比較して組合員数 12人、面積19.7haの増加となった。

(被 害)

項目 区分	被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共 済 金 共済金額	備 考
なし（半相殺）	0	0.0	0	0	-	支払対象なし
なし（全相殺）	10	163.3	13,080	807,900	2.7	
かき（全相殺）	6	179.0	8,036	422,520	6.9	
うめ（全相殺）	9	567.2	10,119	944,920	1.6	
計	25	909.5	31,235	2,175,340	2.0	

なし ○ 被害概況：開花期間中の気温が低く、受粉が不受精となり着果不良となったこと及び長雨により黒星病が発生した。

かき ○ 被害概況：3月下旬の気温が低く、霜が降りたことにより新芽が枯れ、着果数量が減少した。また、10月8日に通過した台風18号の影響により落果・傷果が発生した。

うめ ○ 被害概況：4月27日の降雹・降霰により傷果が発生した。

(支 払)

項目 区分	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
なし（半相殺）	平成 年 月 日 —	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	% —
なし（全相殺）	21.12.24	807,900	88,354	643,499	76,047	0	0	100.0
かき（全相殺）	22.02.23	422,520	231,138	179,201	12,181	0	0	100.0
うめ（全相殺）	21.10.23	944,920	0	944,920	0	0	0	100.0
計	—	2,175,340	319,492	1,767,620	88,228	0	0	100.0

4. 畑作物共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分								
		人	a	kg	円	円	円	円
	大豆	269	130,501.3	1,377,933	205,690,974	20,367,717	△ 3,348,479	17,019,238
内 訳	一筆方式	110	42,029.2	365,094	55,026,772	4,704,818	△ 565,522	5,651,732
	半相殺方式	17	10,772.0	108,821	15,705,439	1,512,436		
	全相殺方式	142	77,700.1	904,018	134,958,763	14,150,463	△ 2,782,957	11,367,506
	そば	685	201,435.1	940,788	259,230,712	21,260,863	917,241	22,178,104
内 訳	制度(全相)	515	169,604.1	807,034	242,110,200	19,720,020	917,241	20,637,261
	県単(一筆)	170	31,831.0	133,754	17,120,512	1,540,843	0	1,540,843

△：納入保険料

大豆 ○ 前年対比：引受面積 106.5%

○ 引受概況：栽培面積の増加に準じ、引受面積は増加（80ha）したが、水田経営所得安定対策に係る経営体の増加に伴い、組合員数は減少（11人）した。引受方式ごとの面積割合は、一筆方式32.2%・半相殺方式8.3%・全相殺方式59.5%であった。

そば ○ 前年対比：引受面積 97.2%

○ 引受概況：作付面積は微増したが、播種期に降雨が続いたことにより、適期を逃した生産者の引受面積が減少（58ha）した。19年度からそば共済が制度化され、84%が制度共済、16%が県単共済となり、前年度と比較して制度共済へ移行した割合が2%増加した。

(被 害)

区分	項目	被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共 済 金 共済金額	備 考
	大 豆	71	15,347.8	51,422	7,499,312	3.6	
内 訳	一 筆方式	43	5,507.5	18,068	2,681,032	4.9	
	半相殺方式	6	3,410.2	6,525	946,125	6.0	
	全相殺方式	22	6,430.1	26,829	3,872,155	2.9	
	そ ば	436	143,467.1	359,568	100,000,368	38.6	
内 訳	制度(全相)	333	123,416.1	313,812	94,143,600	38.9	
	県単(一筆)	103	20,051.0	45,756	5,856,768	34.2	

大 豆 ○ 被害概況：6月22日と8月2日の大雨による冠水・浸水及び7月中旬以降の長雨により土壌湿潤害となった。

過去10年間の金額被害率の中では一番低い年となった。

そ ば ○ 被害概況：播種期の降雨による生育不良及び台風18号及び11月上旬の強風による倒伏・落実により大きく減収した。山間部ではイノシシ・シカによる食害が発生した。作況指数は「70」となった。また、共済金支払額は過去最大の被害となった。

(支 払)

区分	項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
	大 豆	平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
	大 豆	22. 02. 23	7,499,312	0	7,499,312	0	0	0	100.0
内 訳	一筆・半相殺	22. 02. 23	3,627,157	0	3,627,157	0	0	0	100.0
	全相殺方式	22. 02. 23	3,872,155	0	3,872,155	0	0	0	100.0
	そ ば	22. 02. 23	100,000,368	67,396,802	22,178,104	0	0	10,425,462	100.0
内 訳	制度(全相)	22. 02. 23	94,143,600	63,518,432	20,637,261	0	0	9,987,907	100.0
	県単(一筆)	22. 02. 23	5,856,768	3,878,370	1,540,843	0	0	437,555	100.0

5. 園芸施設共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交 付 金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分									
	ガラス室Ⅱ類	人 23	棟 33	m ² 18,732	円 95,740,000	円 76,565,000	円 184,739	円 165,543	円 350,282
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス	Ⅱ類 (パイプ)	315	1,020	271,519	430,176,000	341,600,000	5,893,742	3,180,056	9,073,798
	Ⅲ類 (鉄骨下)	90	213	67,289	189,784,000	151,697,000	1,612,561	1,177,183	2,789,744
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	18	30	20,749	77,741,000	62,177,000	294,822	224,835	519,657
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	32	60	42,755	209,706,000	157,996,000	434,229	336,596	770,825
	Ⅴ類 (鉄骨上)	8	18	8,904	38,135,000	27,136,000	76,251	16,412	92,663
	Ⅵ類 (雨よけ)	2	30	2,536	3,688,000	2,940,000	27,373	14,039	41,412
	計	(延) 488	1,404	432,484	1,044,970,000	820,111,000	8,523,717	5,114,664	13,638,381

○ 前年対比：設置面積 94.3%

○ 引受概況：雪害の影響で復旧前や被覆前のハウスがあり、前年度と比較して組合員数で28人、55棟の減少となった。

(被 害)

項目 区分		被 害			損害の額	共 済 金				共 済 金 共済金額
		組合員数	棟数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附 帯 施 設	施設内 農作物	合 計	
ガラス室Ⅱ類		人 2	棟 3	基 0	円 661,640	円 0	円 0	円 529,311	円 529,311	% 0.7
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス	Ⅱ 類 (パイプ)	40	56	8	8,864,916	4,570,199	309,575	2,197,689	7,077,463	2.1
	Ⅲ 類 (鉄骨下)	4	7	0	600,716	235,074	0	244,964	480,038	0.3
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	2	3	3	2,312,475	1,063,915	323,568	0	1,387,483	0.9
	Ⅴ 類 (鉄骨上)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	Ⅵ 類 (雨よけ)	1	1	0	225,000	180,000	0	0	180,000	6.1
計		(延) 49	70	11	12,664,747	6,049,188	633,143	2,971,964	9,654,295	1.2

○ 被害概況：平成21年度は、1月の雪害の被害が多く、前年度と比較して棟数26棟、支払共済金4,635千円の増加となった。

(支 払)

項目 区分		実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
園芸施設		円 9,654,295	円 1,459,249	円 8,195,046	円 0	円 0	円 0	% 100.0

6. 任意共済関係

(1) 建物共済

(引 受)

区分 \ 項目	加入棟数	共済金額	共 済 掛 金		1棟当たり 平均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
建 物	棟 43,638	円 447,279,480,000	円 204,733,529	円 155,311,758	円 10,250,000	火災共済： 41,750棟 総合共済： 1,888棟

○ 前年対比：共済金額 100.8%

○ 引受概況：近年の異常気象による自然災害の多発を受け、加入内容の見直し等により、火災から総合共済への移行や、加入推進により前年度に引続き増加した。

(事 故)

区分 \ 項目	事故棟数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
建 物	棟 186	円 2,934,260,000	円 68,823,385	火災：18件, 落雷：126件, 物体の落下等：11件, 盗難による汚損等：12件, 雪害：4件, 風水害：14件, 給排水設備の事故に伴う水ぬれ：1件

○ 事故概況：平成21年度は前年に比べて落雷が少なく、棟数で243棟、支払共済金68,129千円の減少となった。

(2) 農機具共済

(引 受)

区分 \ 項目	加入台数	共済金額	共 済 掛 金		1台当たり 平均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
農機具	5,238 台	15,330,770,000 円	40,186,449 円	16,752,044 円	2,927,000 円	屋外型： 4,590台 屋内型： 648台

○ 前年対比：共済金額 88.2%

○ 引受概況：平成21年度より法定耐用年数の1.5倍である11年で引受に制限がかかることとなったことから前年に比べて台数1,519台の減少となった。

(事 故)

区分 \ 項目	事故台数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
農機具	178 台	896,320,000 円	35,051,521 円	接触等:120件, 転覆・墜落:10件, 物体の落下及び飛来:2件 落雷:1件, 風害:1件, 獣害:2件, その他稼働中の事故:42件

○ 事故概況：平成21年度は、前年度に比べて台数43台、支払共済金6,174千円の増加となった。事故台数の主な内訳はコンバイン71台、トラクター59台、その他48台であった。事故原因は、接触等事故が120台と全体の約7割を占めた。

7. 業務関係

(1) 主な処理事項

月 日	処 理 事 項	会 場
4 月 2 ～ 3 日	北信五県 農業共済組合長（会長）会議	福井市
3 日	果樹共済（うめ）加入促進検討会議	若狭町
4 日	NOSA I 福井 写真コンテスト表彰式	NOSA I 福井 本所
9 日	安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所
13 日	果樹共済（うめ）加入促進検討会議	若狭町
15 日	全国農業共済 参事会議	東京都
21 ～ 22 日	東海・北信地区 農業共済参事会議	岐阜県
23 日	損害評価員会議（奥吉G）	勝山市
5 月 12 日	NOSA I 福井 第1回 監事会・決算監査	NOSA I 福井 本所
13 日	損害評価員会議（福井G）	福井市
13 日	損害評価員会議（坂井支所）	坂井市
14 日	損害評価員会議（鯖丹・南越G）	NOSA I 福井 本所
14 日	損害評価員会議（二州地区）	敦賀市
15 日	麦見回り調査（損害評価会調整委員）	管内全域
15 日	損害評価員会議（若狭地区）	若狭支所
16 日	NOSA I 福井 第1回 理事会・役員推薦会議	鯖江市
18 ～ 19 日	東海・北信地区 農業共済組合長（会長）会議	岐阜県
26 日	うめ現地調査（損害評価会調整委員）	若狭管内
28 日	NOSA I 福井 第6回 通常総代会・第2回 理事会	NOSA I 福井 本所
30 日	平成21年度 事務費賦課承認に係る事前協議（県園芸畜産課）	NOSA I 福井 本所
6 月 3 日	全国農業共済協会 理事会	東京都
8 ～ 9 日	北信五県 農業共済担当者会議（農作物・損防・畑作物）	長野県
11 ～ 12 日	東日本地区 農業共済組合長（会長）会議	栃木県
16 ～ 17 日	北信五県 農業共済担当者会議（果樹・園芸施設）	長野県
18 ～ 19 日	北信五県 農業共済担当者会議（家畜）	長野県
24 日	全国農業共済協会 通常総会・全国農業共済組合長（会長）会議	東京都
25 日	損害評価会全体会議	NOSA I 福井 本所
25 日	NOSA I 福井 職員研修会（農政関連重要施策等）	NOSA I 福井 本所
25 日	安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSA I 福井 本所
25 ～ 26 日	全国果樹共済 ブロック会議	東京都
25 ～ 26 日	北信五県 農業共済担当者会議（任意）	長野県
26 日	関係機関団体等会議 営農指導員（奥越G）	勝山市

月 日	処 理 事 項	会 場
7 月	1 日 関係機関団体等会議 営農指導員（J Aたんなん）	鯖江市
	2 日 関係機関団体等会議 営農指導員（福井G）	福井市
	3 日 関係機関団体等会議 営農指導員（J A越前丹生）	越前町
	3 日 J A 共済連との建物共済に関する打ち合せ会	J A 会館
9 ~	10 日 北陸 3 県農業共済 合同広報技術研修会	石川県
	10 日 全国農業共済 事業運営検討会（組織関係）	東京都
	10 日 関係機関団体等会議 営農指導員（J A池田）	池田町
	15 日 全国農業共済 参事会議	東京都
	16 日 関係機関団体等会議 営農指導員（J A越前たけふ）	越前市
	17 日 N O S A I 出雲広域 視察受入（組織整備）	N O S A I 福井 本所
	17 日 関係機関団体等会議 営農指導員（坂井支所）	N O S A I 福井 坂井支所
	17 日 関係機関団体等会議 営農指導員（若狭支所）	N O S A I 福井 若狭支所
21 ~	22 日 N O S A I 事業推進・広報地区別会議	東京都
	22 日 園芸施設共済事業の現状と対策協議会	N O S A I 福井 本所
	23 日 坂井地区損害評価会研修会	あわら市
	24 日 農機具技術向上研修会	福井市（福井クボタ）
	24 日 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	N O S A I 福井 本所
27 ~	31 日 第3次 損害評価会中国農業視察	浙江省
8 月	3 日 N O S A I 富山 視察受入（農機具共済）	N O S A I 福井 本所
	5 日 第1回衛星画像を活用した損害評価方法の確立事業検討会	東京都
	6 日 園芸施設共済制度に係るヒアリング	東京都
	7 日 家畜共済事業の適正実施及び全国家畜共済事業担当者会議	東京都
	11 日 なし現地調査（損害評価会調整委員）	あわら市、若狭町
	12 日 水稲（早生）現地調査（損害評価会調整委員）	管内全域
9 月	2 日 全国農業共済協会 理事会・臨時総会、全国農業共済組合長（会長）会議	東京都
	4 日 水稲（中生）現地調査（損害評価会調整委員）	管内全域
7 ~	8 日 北信五県 農業共済担当者会議（指導・広報・事務機械化）	長野県
	17 日 安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	N O S A I 福井 本所
	18 日 損害評価会調整委員会会議、損害評価会果樹共済部会（うめ）	N O S A I 福井 本所
28 ~	29 日 北信五県 農業共済担当者会議（総務・経理）	長野県

月 日	処 理 事 項	会 場
10 月	1 日	あわら市
1 ~	2 日	長野県
	2 日	NOSA I 福井 本所
	4 日	坂井市、あわら市
	5 日	管内全域
6 ~	7 日	NOSA I 福井 本所、各支所
7 ~	8 日	長野県
	15 日	東京都
	17 日	NOSA I 福井 本所
	19 日	管内全域
	21 日	NOSA I 福井 本所
	28 日	東京都
	29 日	東京都
28 ~	29 日	地元国会議員事務所
29 ~	30 日	鯖江市
	31 日	越前市
11 月	5 日	東京都
	5 日	東京都
5 ~	6 日	愛知県
10 ~	11 日	愛知県
12 ~	17 日	NOSA I 福井 本所
	16 日	NOSA I 福井 本所
18 ~	19 日	富山県
	19 日	東京都
	19 日	NOSA I 福井 本所
	22 日	NOSA I 福井 本所
	24 日	東京都
	25 日	東京都
	26 日	NOSA I 福井 本所
	27 日	NOSA I 福井 本所
	28 日	民主党福井地域戦略局
	30 日	NOSA I 福井 本所

月 日	処 理 事 項	会 場
12月 10日	平成22年度 NOSAI福井新採用職員 第2次試験（論文・口述試験）	NOSAI福井 本所
12日	NOSAI福井 第4回理事会	NOSAI福井 本所
14日	NOSAI福井 職員研修会（職員研修発表）	坂井市
22日	緊急 全国農業共済 組合長（会長）会議	東京都
1月 14日	NOSAI福井 生活習慣病予防研修会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSAI福井 本所
15日	全国農業共済 組合長（会長）会議	東京都
20日	全国農業共済 担当国会議（総務・指導）	東京都
22日	畑作物（そば）共済異常災害ヒアリング（農林水産省）	東京都
2月 3日	第3回衛星画像を活用した損害評価方法の確立事業検討会	東京都
3～4日	損害評価会調整委員会議、損害評価会畑作物共済部会（大豆・そば）及び損害評価会研修会	あわら市
4～5日	北信五県 農業共済事業運営検討会	長野県
6日	NOSAI福井 第5回理事会	NOSAI福井 本所
8日	全国農業共済 事業運営検討会（組織・財務関係）	東京都
10日	NOSAI福井 写真コンテスト審査会	NOSAI福井 本所
17日	農業共済新聞 全国大会	東京都
18日	全国農業共済 参事会議・全国広報委員会議	東京都
19日	平成22年度 農業共済事務費負担金配分に係る要請（農林水産省）	東京都
24日	全国農業共済事業推進 担当国会議（任意共済）	東京都
24～25日	家畜診療等技術全国研究集会	東京都
3月 1～12日	平成22年度 NOSAI福井 新採用職員事前研修	NOSAI福井 本所
3日	全国農業共済協会 理事会・全国農業共済農政推進協議会世話人会	東京都
4日	「信頼のきずな」実践強化運動・広報全国推進会議	東京都
5日	安全衛生委員会（ココ・カラGENKI委員会）	NOSAI福井 本所
13日	生き生き体験事業「中山間（水資源）」	南越前町
14日	NOSAI福井 写真コンテスト表彰式	NOSAI福井 本所
14～20日	農と食と緑の体験研修	坂井市
17日	損害評価会家畜共済部会	NOSAI福井 本所
20日	NOSAI福井 第6回理事会・臨時総代会	NOSAI福井 本所
24日	全国農業共済 組合長（会長）会議	東京都
25日	平成22年度 事務費賦課承認に係る事前協議（県園芸畜産課）	福井市

(2) 総代会

ア 第6回通常総代会（平成21年5月30日）

総代会日現在総代数 (A)	209 人	出席率(%)	
本人出席 (B)	155 人	B/A	74.2 %
代理出席	0 人		
書面出席	37 人		
出席者計 (C)	192 人	C/A	91.9 %

イ 平成21年度臨時総代会（平成22年3月20日）

総代会日現在総代数 (A)	209 人	出席率(%)	
本人出席 (B)	116 人	B/A	55.5 %
代理出席	0 人		
書面出席	78 人		
出席者計 (C)	194 人	C/A	92.8 %

重要な議事及び議決事項

- 第1号議案 平成20年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案並びに不足金処理案について
- 第2号議案 平成21年度事業計画書及び業務収支予算書について
- 第3号議案 平成21年度事務費賦課額及び徴収方法について
- 第4号議案 共済連絡員、損害評価員、損害評価会委員、役員の報酬について
- 第5号議案 役員の退任慰労金について
- 第6号議案 特別積立金取崩し限度額について
- 第7号議案 農作物共済及び果樹共済並びに園芸施設共済に係る無事戻金の支払について
- 第8号議案 余裕金の預入先金融機関の指定について
- 第9号議案 借入金の最高限度額、借入先、借入利率について
- 第10号議案 共済規程の一部改正について
- 第11号議案 農作物（水稻）共済農家別共済掛金率の設定について
- 第12号議案 損害評価会委員の選任について
- 第13号議案 役員の選任について
- 附帯決議

重要な議事及び議決事項

- 第1号議案 共済規程の一部改正について
- 附帯決議

(3) 役職員その他

ア 役 職 員

役員数	理 事				監 事		合 計												
	常 勤 2 人	非常勤 11 人	欠員 人	計 13 人	3 人		16 人												
職員数 (嘱託職員含)	区分	参 事	部 長 支所長 診療所長	本所グループ										支 所		家 畜 診療所	計		
	性別			総務	経 理	企 画	資 産 監 理	第 1 保 険	第 2 保 険	福 井	奥 吉	越 田	鯖 丹	南 越	坂 井			若 狭	
	男	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	69
	女	1	8	3	2	3	2	4	3	6	7	6	7	9	7	2	17		
計	1	9	4	3	4	4	4	3	9	9	6	7	12	9	3	86			
計の内 産育休等数						1								1		2			

イ 総代、共済連絡員、損害評価会委員、損害評価員

	総 代	共済連絡員	損害評価会委員	損害評価員
定数	209 人	2,040 人	80 人	380 人
現状	209 人	2,040 人	80 人	379 人